

写真と証言で伝える

19年11月刊行

世界のヒバクシャ

1 マーシャル諸島住民と日本マグロ漁船乗組員



世界のヒバクシャの特長

I 中・高校生向け平和図書 写真と証言で知る世界のヒバクシャの実態

「唯一の被爆国」といわれてきた日本。しかし2017年国連で122か国の賛成で採択された「核兵器禁止条約」に日本は不参加。なぜ日本が参加しない中、世界で核兵器反対の大きなうねりができているのか。日本人が知らない世界のヒバクシャの実態を写真と証言でわかりやすく解説。

II 米国の核実験によるマーシャル諸島ヒバクシャの写真・証言 記録

著者が1978年から30数回マーシャル諸島を訪問し、撮影、インタビューしたロンゲラップ島44人のヒバクシャとウトリック島3人のヒバクシャ。貴重なヒバクシャたちの歴史的記録を掘り起こした。

III 「歴史は繰り返す」—マーシャル&福島—放射能汚染による強制避難と帰還困難な故郷

核兵器実験場近くの島の人々は強制避難させられた。核実験後いったん帰島できても放射能の汚染濃度が高く、再び帰還困難に。福島原発震災の被害住民と重なるマーシャルのヒバクシャたち。

IV ビキニ水爆実験で被ばくした日本のマグロ漁船乗組員の写真と証言

1954年3月1日ビキニ環礁での水爆実験でたくさんの日本のマグロ漁船が被ばくした。焼津、三崎、高知の被ばくした漁船乗組員の貴重な写真と証言を収録した。

- 仕様:A4変形・上製本・総頁数250頁
- 定価:本体 (15,000円+税)
- ISBN:978-4-86369-542-9
- 豊崎博光 著(写真・文)

地元にもいるかもしれない
マグロ漁船被ばく者
約1000艘 約2万人が被ばく?

ビキニ水爆実験当時マグロ漁船放射線測定地
鹿児島・枕崎・長崎・高知・室戸・室戸岬・
徳島・田辺・串本・勝浦・神戸・大阪・焼津・
清水・三崎・築地・塩釜

高校生が見つけた マグロ漁船ヒバクシャ

高知県宿毛市の「幡多高校生ゼミナール」(幡多地域8校の高校が参加)のメンバーが地元で広島、長崎の被爆者に聞き取りをおこなう過程でビキニで被ばくしたマグロ漁船被ばく者を発見。第五福竜丸乗組員以外にも被ばく漁船員が生存することが明らかになった。

平和図書

すいれん舎

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-14-3-601 TEL 03-5259-6060 e-mail: masato@suirensa.jp

写真と証言で伝える
世界のヒバクシャ
I マーシャル諸島住民と
日本マグロ漁船乗組員

本体価格15,000円+税
ISBN978-4-86369-542-9

冊

取扱店

FAX 03-5259-6070



写真と証言で伝える 世界のヒバクシャ 全3巻

著者：豊崎博光

仕様 ●A4変形 ●上製本 糸かがり ●各巻200頁～280頁
 本体価格 ●各巻15,000円+税

全巻構成

1巻	マーシャル諸島住民と日本マグロ漁船乗組員	2019年11月刊行
2巻	アメリカ被ばく米兵と被ばく住民	2020年6月刊行
3巻	旧ソ連、オーストラリア、日本	2021年6月刊行



●刊行の目的

世界のヒバクシャの実態を写真とヒバクシャ証言と図表でわかりやすく解説し、児童、生徒、学生などに核兵器や原発事故のもたらす悲惨な状況を理解してもらうことを目的とする。そのために学校図書館を主な販売対象とする。

すいれん舎

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-14-3-601
 TEL 03-5259-6060 e-mail: masato@suirensa.jp



写真と証言で伝える
世界のヒバクシャ
 1 マーシャル諸島

本体価格15,000円+税
 ISBN978-4-86369-542-9

冊

取扱店

FAX 03-5259-6070